

議題（２）平成２５年度事業報告及び収支決算について

１．平成２５年度地域公共交通活性化協議会事業報告

（１）会議の開催

○協議会

- ・平成 25 年 7 月 2 日～平成 26 年 3 月 28 日まで 4 回開催

○分科会

【市民部会】

- ・平成 25 年 9 月 24 日～平成 26 年 2 月 14 日まで 4 回開催

【専門部会】

- ・平成 25 年 11 月 26 日と平成 26 年 2 月 20 日の 2 回開催

（２）事業の実施又は指示

○別紙 1 のとおり

事業・指示事業実施結果一覧表

重点施策			実施・指示別	相手方	事業費(円)			実施結果
					協議会負担	事業者負担	合 計	
オレンジゆずるバス交通の整備	オレンジゆずるバスの運行【リーディング事業】	バス停設置等	実施	阪急バス(株)	4,986,433	0	4,986,433	・新設バス停標柱の埋め込み、置き式設置 ⇒府道4本、市道20本 ・廃止バス停標柱の撤去 ⇒国道9本、市道28本
		実証運行(4/1～5/19)	実施	阪急バス(株)	11,025,822	0	11,025,822	・平成25年度の運行状況(4/1～5/19) ⇒輸送人員 平均1,114人/日(需要予測906人/日) ⇒収支率37.5%(目標値50%)
		月曜～土曜の本格運行	実施	阪急バス(株)	49,927,849	0	49,927,849	・平成25年度の本格運行状況(月曜～土曜) ⇒輸送人員 平均1,347人/日(需要予測906人/日) ⇒収支率45.7%(目標値50%)
		日曜・祝日の実証運行	実施	阪急バス(株)	13,125,428	0	13,125,428	・平成25年度の実証運行状況(日曜・祝日) ⇒輸送人員 平均445人/日(需要予測906人/日) ⇒収支率19.9%(目標値50%)
		評価・見直し	実施	(株)ウエスコ関西支社	9,141,300	0	9,141,300	・OD調査(10月20日(日)) ⇒ 配布数427枚、回収率100% ・市民アンケート調査(10月) ⇒ 配布数2,000、回収率48.2% ・バス利用者アンケート(10月11日(金)、13日(日)) ⇒ 11日:配布数1,061、回収率57.5%、13日:配布数306、回収率56.9%
公共交通の利用促進	運行情報の提供(バスロケーションシステムの変更等)		実施	阪急バス(株)	1,389,108	0	1,389,108	・バスロケーションシステムの保守業務 ⇒ システムの不具合に対応
				阪急バス(株)	5,565,000	0	5,565,000	・バスロケーションシステムの改良 ⇒ 本格運行と新たな実証運行にあわせて改良
				(株)ケイ・オブティコム	3,976,140	0	3,976,140	・電子掲示板(デジタルサイネージ)の改良 ⇒ 本格運行と新たな実証運行にあわせて改良
	ホームページの更新、バスマップの作成等(H25. 5. 20～)		実施	中央復建コンサルタンツ㈱	5,912,550	0	5,912,550	・本格運行と新たな実証運行に情報更新 ⇒認知度:運賃76.3%、最寄りのバス停(月曜～土曜:69.9%、日曜・祝日:40.7%)、ルート・行き先(月曜～土曜:44.0%、日曜・祝日:25.0%)、誰でも乗れる85.3%
	ホームページの更新等(H26. 5. 11～)		実施	(株)ウエスコ関西支社	2,068,500	0	2,068,500	
	バスマップの作成等(H26. 5. 11～)		実施	(株)ウエスコ関西支社	3,410,400	0	3,410,400	
	モビリティ・マネジメント(MM)の実施		指示	大阪大学	—	—		・大阪大学と市民有志によるオレンジゆずるバスの利用促進を考える情報交換会を開催(23回) ・絵画募集を行い、市役所ロビー等で展示(60作品) ⇒ 市民へのPR効果促進 ・バスコミュニケーション誌の企画、編集、印刷、配布等 ⇒情報誌の発行でオレンジゆずるバスや箕面市の魅力をPR
	住民主体の公共交通への利用啓発運動		指示	箕面如意谷住宅自治会	—	—	—	・箕面如意谷住宅自治会 情報誌に5回掲載(約600世帯に配布)、本格運行に向けたA3版ポスターの作成等 ⇒自治会内に周知し、利用者数が増加
	商業施設等のホームページ・チラシにバス情報の掲載		指示	—	—	—	—	・ヴィソラのホームページにエコショッピング制度、オレンジゆずるバスの情報を掲載 ⇒バスの利用を促進
	エコショッピング制度の導入		指示	—	—	—	—	・サポーター店の募集、登録 ⇒ 81店舗登録、バス利用者へ特典を提供し、バス利用を促進
	箕面駅前の時刻表看板の張替		実施	箕面FMまちそだて(株)	457,800	0	457,800	・箕面駅前時刻表看板の張替 ⇒ 本格運行と新たな実証運行にあわせて更新
	時刻表の点字版作成		実施	豊能障害者労働センター	238,650	0	238,650	・時刻表等25部作成 ⇒ 市役所、ライフプラザに設置し、希望者(市に登録している方)に配布
	1日乗車券発券機の設置		実施	阪急バス(株)	3,473,400	0	3,473,400	・1日乗車券の発行 ⇒ 大人2,433枚、小児2,834枚、小障29枚
その他	箕面まつりとの連携		実施	(株)セレスポ大阪支店	事務費(89,775)	—	—	・箕面まつりの際に、専用ブースを設置し、チラシ、うちわ(1,500枚)などを配布 ⇒オレンジゆずるバスの認知率の向上
合 計					114,698,380		114,698,380	

2. 平成25年度地域公共交通活性化協議会収支決算

(1) 収入

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費	予算総額	決算額	説 明
1 負担金	37,300,000	0	0	37,300,000	37,254,357	箕面市負担金 ・本格運行経費、バスロケ保守等
2 補助金	48,695,000	0	29,446,000	78,141,000	77,824,000	箕面市補助金 (社会資本整備総合事業費補助金、 高齢者割引事業費補助金) ・実証運行経費、利用促進等
3 繰越金	0	912,263	0	912,263	912,263	
4 雑入	0	0	0	0	252,546	バス車内電子看板使用貸借料、預金利子
合 計	85,995,000	912,263	29,446,000	116,353,263	116,243,166	

(2) 支出

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	繰越額	予算総額	決算額	説 明
1 会議費	55,000	34,900	0	89,900	89,900	学識経験者委員謝礼、会場使用料等
2 事務費	330,000	0	0	330,000	329,275	郵便代、高齢者運賃割引証発行、事務用品購入等
3 事業費	85,610,000	0	29,446,000	115,056,000	114,698,380	・事業実施委託料(実証運行、バス停設置等) ・事業指示負担金(利用促進等)
4 予備費	0	877,363	0	877,363	0	
合 計	85,995,000	912,263	29,446,000	116,353,263	115,117,555	

(3) 収支

収入合計 116,243,166 円

支出合計 115,117,555 円

収支残額 1,125,611 円

収支残額 1,125,611 円は、平成26年度に繰越す。

監 査 報 告 書

箕面市地域公共交通活性化協議会
会 長 伊 藤 哲 夫 様

箕面市地域公共交通活性化協議会

監 事 清 田 栄 紀



監 事 松 出 末 生



平成26年6月3日、箕面市役所本館2階閲覧室において、平成25年度箕面市地域公共交通活性化協議会の収支決算書及び関係書類等を監査したところ、監査に付された決算、書類等は正確でありましたので報告します。

なお、監査の結果、下記のとおり監査意見を総括いたします。

記

〈現状分析〉・・・別添円グラフ参照

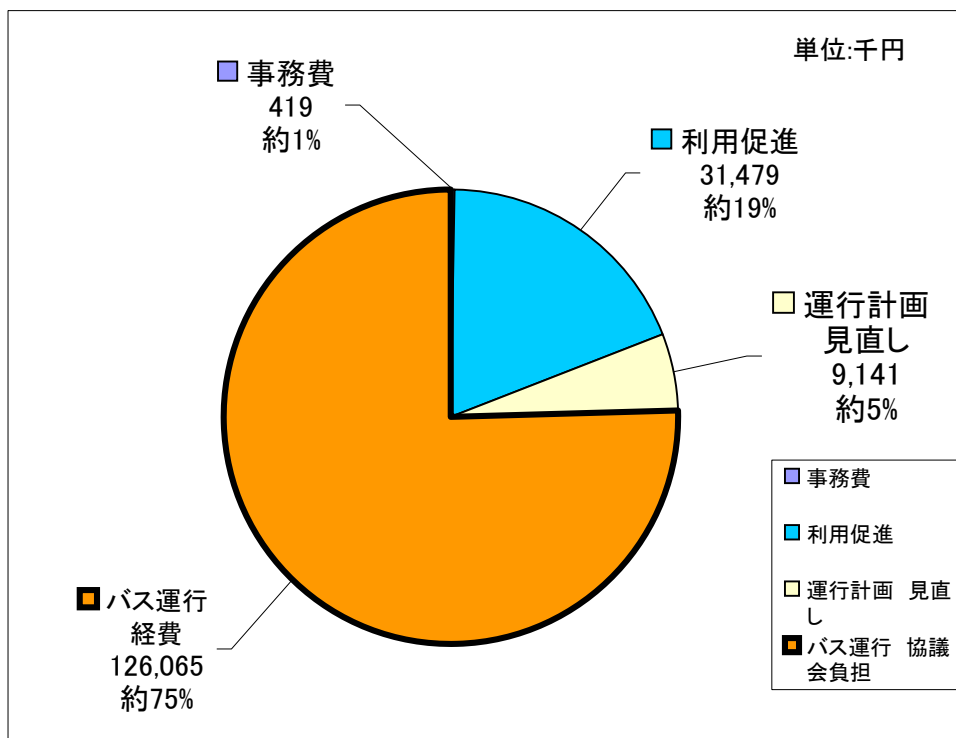
1. 事業の支出内訳としては、バスの運行経費が約75%をしめており、年間経費としては約126百万円かかっている。
2. 実証運行経費にしめる料金収入の割合は約29%で、残りの国+市の負担は、約71%となっている。
3. 本格運行経費にしめる料金収入の割合は約46%で、残りの負担は、介護保険による補填が約19%で、市の負担は約35%となっている。

〈意 見〉

1. オレンジゆずるバスは、高齢者や障害者に対して割引運賃を適用しており、公共交通機関が走っていないところを走っているため、ある程度の負担は必要である。平日の本格運行の料金収入の割合は約46%であるが、将来的に介護保険による補填がない場合でも、料金収入と市負担金の割合を50%、50%にするよう引き続き、経費の圧縮と運賃収入の増加をはかる必要がある。
2. 休日の実証運行については、利用者数が伸び悩み、料金収入の割合が約29%となっており、今後、自治会に働きかけるなど、利用者数増加に向けた積極的な取り組みを行うことが重要であるが、今年度の新たな実証運行の分析・検証によっては、次年度の運行廃止も視野に入れる必要がある。
3. 利用促進については、料金収入が現状より増加するように今後も効果的な費用対効果が見込める利用促進の実施に努める必要がある。

以上

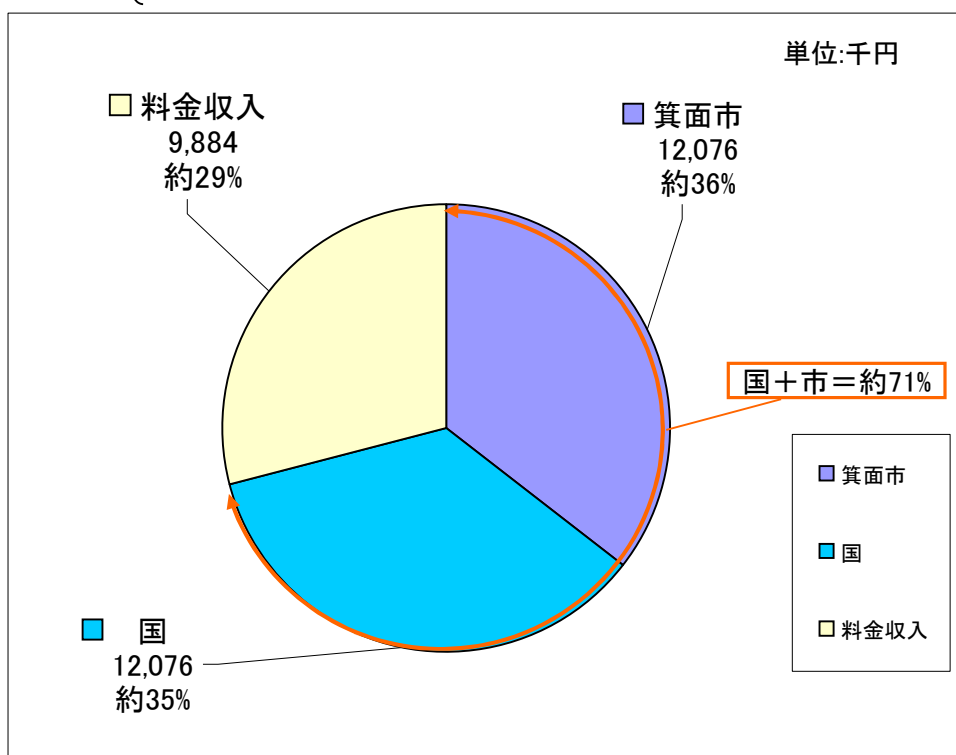
A. 平成25年度事業費【バス運行運行経費+その他経費＝167,105千円】



B. バス運行経費【126,065千円】

(1) 実証運行経費【34,036千円】(4/1～5/19の運行と5/20～3/31の日曜・祝日運行)

内訳 { 協議会負担(国+市) 24,152千円(71%)
 国 : 50%
 市 : 50%
 料金収入 9,884千円(29%) (うち、5/20～3/31の日曜・祝日運行3,257千円:20%)



(2) 本格運行経費【92,029千円】(5/20～3/31までの月曜～土曜運行)

内訳 { 協議会負担 49,928千円(54%)
 ・介護保険による補填(高齢者割引による減収) 17,858千円(19%)
 ・市負担: 32,070千円(35%)
 料金収入 42,101千円(46%)

